

英語の「テイラーメイド (taylor made)」は、和製英語である「オーダーメイド」と同じ意味を持つ言葉である。元々の意味は、服飾品を仕立て屋 (taylor) に特別に仕立ててもらうことであり、既存の定型化されたものではなく、その人自身の要求に合わせて作り上げた「唯一無二」の創造物を意味する。看護は対象の個性性を重視した「テイラーメイド」を基本に置いてきた。「看護はひとつの芸術である」と述べたのはほかならぬナイチンゲールである。

本特集では、テーマを「意思決定を支援する」とし、「テイラーメイド」を実現するうえで「意思決定支援」に着眼した。意思決定支援とは患者中心の看護の核となるものでもあり、「開かれた

透析看護」そのものであるといえる。つまり、既存の「透析看護」という枠に患者を当てはめるのではなく、患者の意思を尊重した個別のニーズに沿った看護の実現である。治療方法の選択や療養の場の選択など、患者や家族がどう透析医療と向き合うのか、看護はどう意思決定支援をするのかについては課題が山積している。本特集を通して看護における意思決定支援の概要を改めて考え、意思決定支援に関するさまざまな実践報告から、透析看護の課題を再考する機会としていただければ幸いである。

佐藤久光
(本特集共同企画：下山節子)

2017 年 (Vol. 33) 特集のご案内

- | | |
|---|------------------------------------|
| No.① 開かれた透析医療
— Integrated Care の具現化 | No.⑦ 〔増刊号〕透析患者の侵襲性治療 |
| No.② CKD 貧血ガイドライン
— 二度の改訂を巡って | No.⑧ 予後改善を目指した透析医療 |
| No.③ 透析医療に携わる看護職の人材育成と
チーム創り | No.⑨ 透析医療における情報技術の進歩・展
開 |
| No.④ 透析患者の薬剤処方
— ポリファーマシーを考える〔特大号〕 | No.⑩ 維持透析患者の喪失感—理解・克服へ
の支援 |
| No.⑤ オンライン HDF—展開と課題 | No.⑪ 開かれた CKD 看護の模索—意思決定
を支援する |
| No.⑥ 創造する透析医療—新たな modality へ
の期待と課題〔特大号〕 | No.12 透析患者向け治療食の最先端 |
| | No.13 透析スタッフにとっての腎移植—直面
する臨床的課題 |

(既刊は○)

臨牀透析® Vol.33 No.11

© 2017 年 10 月 10 日発行
定価：(本体 2,400 円 + 税)

年間予約購読料は前金にて弊社あるいは書店
宛お申し込み下さい。ただし、年間購読料は
年度により異なりますので、弊社または書店
までお問い合わせ下さい。

発行人 増 永 和 也

発行所 株式会社 日本メディカルセンター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-64 神保町協和ビル

営業直通電話 (03) 3291-3901 (代) FAX (03) 3291-3904

編集直通電話 (03) 3291-3971 (代) FAX (03) 3291-3377

e-mail dialysis@nmckk.co.jp

URL <http://www.nmckk.co.jp>

郵便振替 00110-2-80695

印刷所 シナノ印刷株式会社

・ Published by Nihon Medical Center Inc. ©2017, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は (株) 日本メディカルセンターが保有します。

・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌のコピーやスキャン等による無断複製は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構 (☎ 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

■ 広告申込所 / 株式会社 文芸社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-26-1 電話 (03) 3814-8541